



稲刈り前の田園風景

は窓を開ける機会が多いが、異臭レベルだと窓を開けられない。現段階での成果と今後の対策について伺う。

答 丹産業課長 下野明地区からは苦情が減少したとの話があった一方で、上台地区では改善されて

その他の質問
●町税について
●中学校教師の就業時間について

産業振興、臭気対策について

早坂憲明 委員

問 東風により季節を問わず上台地区へ臭いが流れてくる。8月1、3、4の3日間は異臭と言え臭いが流れた夕方6時過ぎ、夜の8時半頃がひどく、夏場



米の娘ファームのバイオ施設

を模索している状況である。間違はなく臭気対策の効果は上がっているが、立命館大学や佐賀大学による分析調査と連携しながらさらに対策を講じていく。

その他の質問
●診療所経営改革について
●観光交流対策について

新庄南高金山校について

須藤典夫 委員

問 中高一貫教育が平成13年度からスタートしたが途中で再編された。入学生のうち金山中学校卒業生が9割近くとなっている、高校の存続条件となる入学生確保の条件はいつまで満たせる予定なのか。以前は金山高校を存続する会があったが、なくなったようだ。今こそそういった運動が必要であると思う。町の声を県の教育委員会へ届ける取組みが必要ではないか。



新庄南高金山校の存続を

に發揮し、広げる必要がある。正式な組織化による存続運動は行っていないが、引き続き要望を継続していきたい。

問 ●町税、たばこ税について

観光対策補助事業について

栗田保則 委員

問 県としても海外からのインバウンド事業を進めているが、当町でも観光対策については県と協調し動く時期であると考えるが対策を伺う。

答 丹産業課長 山形県としては台湾を意識しインバウンドを進めている。仙台発着便が

キレスエアロンについて

健康保険特別会計について

矢口政一 委員

問 平成19年度から最上地区広域連合を設立したが、来年度から運営方法が変わることになる。保険料は真室川町が増、戸沢村と当町は現状維持というアンケート結果が出ていた。被保険者は今後減少が見込まれるが今後の運営について伺う。



冬の金山に台湾から

答 五十嵐健康福祉課長 9月11日に県の運営協議会が開催され、一人当たりの保険料について、平成28年度の実績と平成29年の試算結果から見

問 今年度の成人式において政策顧問の皆川先生よりご講演いただき、すばらしい式であった。しかし翌日の新聞では、未成年者の飲酒について掲載されており、大変驚いた。今回の件で来年度成人を迎える親御さんも心配している方がいる。来

金山町成人式について

寒河江宏一 委員

年度の成人式はどのようにならなければならないのか。

答 町長 今回の騒動により成人式に汚点を残した。式典では立派であり、皆川先生からの、お褒めの言葉もいただいた。今回の件は思慮分別の問題であり、大人としてスタートする式として、来年度も思慮分別へ重きをおき、式典に関しては例年どおりの開催をしたい。

その他の質問
●学力向上対策について

国保料の滞納について

柴田清正 委員

問 我が町の滞納状況は、最上地区広域連合では高い方にある。国保料総額について減少傾向にあるということ、建設会社で社会保険加入が義務づけられたことによるものも一因かと思うが、滞納解消策は。



成人式で決意も新たに

答 松坂代表監査委員 問題は滞納繰越分であり、行政は手をこまねいているわけがなく、時効の中断をかけたが対応している。従来

の積み残しもあり多額になっている。この問題の解決には、今のやり方では限界があると感じている。

受益と負担の原則、公平と公正を確認することができ実行すること。収納専門員を期限付きで雇用し、滞納繰越分へ特化した収納をし、滞納者の滞納理由、担税力の洗い出しを行い、結果として法令と照らし、不納欠損を思い切った実施することも必要である。不納欠損の差も他団体との収納率の違いの要因のひとつである。収納率が100%の自治体のノウハウを学ぶなどの学習も大切であると思う。職員にあっては職務職に限らず、探究心を持ち、取り組んでほしい。

その他の質問
●交流推進PR活動について
●公共工事等の平準化について